

けんりつさがみはらこうえん
県立相模原公園

しゆく ひろば かんせい
祝 ともいき広場完成

れいわ ねん がつ にち
令和8年4月25日 オープン!



開園年月日:昭和54年4月27日(一部)
公園種別:総合公園

公園概要

県立相模原公園は、噴水とメタセコイア並木、花壇で構成されたフランス式庭園、様々な種類の花しょうぶが楽しめる菖蒲園、南国の植物に彩られた大温室、大きな芝生広場などがあり、花と緑と水に満ちた憩いの公園として親しまれています。

開園面積:約26.0ヘクタール

ともいき広場の整備について

本公園は、平成4年に全国都市緑化フェアの会場として再整備してから30年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいました。

施設更新を検討する中、令和5年に「神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例」が施行されたことから、この条例の理念を具現化する取組として、障がい当事者や支援者の意見を伺いながら、誰もが一緒に遊べる広場を目指して令和5年7月から計画づくりを進め、令和8年4月に広場が完成しました。

広場面積:約4,200平方メートル

遊具の種類:18種類



だれ いっしょ あそ ひろば
誰もが一緒に遊べる広場
い しゃかい めざ
~ともに生きる社会を目指して~



津久井治水センターHP

ひろば ともいき広場の紹介

遊具 みんなが自分の好きな遊びを楽しめるように、4つのエリアに合計18種類の遊具を配置しました。

アンケートで人気だった遊具や車いすに乗ったままでも楽しめる遊具など、色々な遊びの種類、難易度の遊具があります。

また、全体の案内やルール説明のほか、一つ一つの遊具のそばに使い方や注意事項を分かりやすく表示しています。

ぐんぐんエリア

はねる、ゆれるなど活発な動きを楽しめる



さく・ゲート

ひろばの外周には楽しい雰囲気のある柵の上部が波形の柵を設け、出入口の場所が分かりやすいように色分けしたゲートを置きました。



工事までの取組

◎「ともいき広場」づくりワーキンググループ

構成：障がい児者福祉団体等 3団体 県立特別支援学校 2校
相模原公園指定管理者 1団体
開催：6回（令和5年7月から令和6年11月まで）

◎だれもが一緒に遊べる遊具の体験会

実施：令和5年11月 遊具：15基 来場者：3,657人

◎アンケートの実施

障がい当事者の保護者等アンケート 令和5年9月 回答：315件
遊具体験会 アンケート 令和5年11月 回答：990件
遊具人気投票：4,811票

舗装

遊具以外でご要望が多かったのが

「怪我をしにくい柔らかい舗装」でした。

今回の広場では、

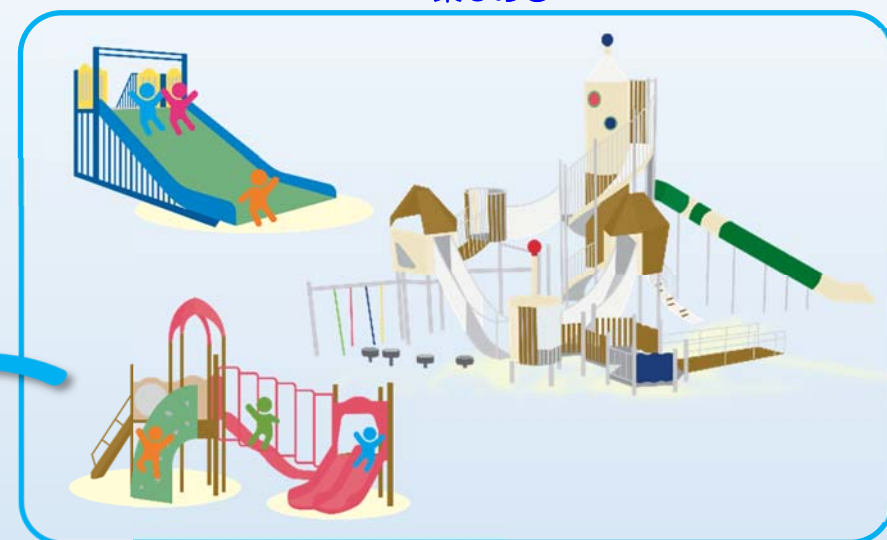
- 遊具に近い所は、クッション性を重視したゴムチップ舗装
- 広場内は、車椅子などの通行性を重視したゴムチップ舗装

としています。



もり森のわくわくエリア

大きな遊具への冒険や挑戦を楽しめる



休憩

見守りや休憩のため、

「木陰や屋根付きの休憩所」

を求める声を受け、下の写真のような休憩所や表紙写真のような休憩所を残して、木陰ができるようにしました。

また、休憩用に芝生や人工芝のゾーンも設けています。



ここにこエリア

協力・交流して楽しむ



ぼかぼかエリア

音や形など感覚で楽しむ

